

三千院文書2 顯光寺再興

天正十三年（1585）八月五日。端裏書に「信州戸隱事」。
顯光寺再興に関して。

『大日本史料』11編18冊16頁13行。「大日本史料総
合データベース」より。

「三千院文書」

^十
○山城

（端裏書）

「信州戸隱事」

（端裏切封）

「、」

就山門御再興、被成御書、則頂戴忝存候、仍而信州戸隱之
儀、久及退轉候、然者愚僧依有由緒申立、可致再興覺悟候、
連々於相調者、無沙汰奉存間敷候、猶玉藏坊可被御申上候
條、不能祥候、^{〔詳〕}恐惶謹言、

八月五日

賢芳（花押）

長務御坊

尊報